

伝統料理集

かきのきの味の



柿木村食生活改善推進協議会

発刊によせて

柿木村では平成3年に策定された第3次総合振興計画に基づき「健康と有機農業の里」づくりを目指して村づくりがすすめられてきました。健康づくり活動は、健康と有機農業の里の実現に欠かせないものとなっており、様々な健康づくり活動を実施しているところです。

食生活改善推進協議会は活動を開始して今年で23年目を迎え、健康と有機農業の里づくりの一翼を担うべく活動に邁進しております。食生活改善推進協議会の活動目標の一つに地域の食文化を継承し伝えていくことがあげられています。次代を担う若者に伝統の味を伝えていきたいという思いから、健康の視点で献立を再評価し、柿木村老人クラブ連合会の皆様にもご協力を賜り、より積極的に伝えたい料理をこの冊子にまとめました。

豊かな自然に恵まれた柿木村の四季折々の素材を使った伝統の料理が、各家庭で受け継がれていくことを期待します。

終わりに本冊子作成にあたり、食生活改善推進員、老人クラブ連合会、その他関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

柿木村長 三 浦 秀 史

発刊によせて

この度、地域保健推進特別事業の補助金をいただき、新たに伝承料理集を作成して皆様にお届けすることになりました。

前回の料理集の見直しもして老人会や地域の方々、食改員の皆様の協力により各家庭や地域に伝わる春夏秋冬の行事食や、清らかな高津川に生息する川魚や山野草を使った素朴な料理の数々を食改の学習会の中で試作、試食しながらレシピを作ってファイルに綴りました。

「健康日本21」ヘルスサポーター事業の中にもこの伝承料理集の中から取り入れ、小、中学生や地域の方々との交流に役立てて活動の輪に広げていきたいと思っております。

まだまだこの料理集以外にも地域に伝わる行事食等多々あるやに聞いておりますが、又検討してファイルに加えさせていただきたいと思っております。どうぞご利用ください。

今回の作成に協力していただいた柿木村、柿木村老人クラブ連合会の皆様はこの紙面をお借りしてお礼申し上げます。又皆様の労に感謝致します。

柿木村食生活改善推進協議会 会長

斎藤 晴子